

◆【国内部門】

新型コロナウイルス感染症の状況

感染しないよう、より一層の感染防止に努め、注意が必要

新型コロナウイルス感染症の状況は、令和2年5月から令和3年5月末までの陽性者は累計で56名であったが、ここにきて感染力の高いインド由来の変異ウイルス、デルタ株の感染拡大により本年6月から8月末までの3カ月間で陽性者数は86名となるなど、感染者が急増している。

その内、既に74名が職場復帰しており、残る陽性者および濃厚接触者については、保険所の指示により、医療機関・宿泊施設・自宅にて経過観察中である。

会社の新型コロナウイルス感染症への対応は、国のガイドラインに基づき慎重かつ迅速な措置が取られている。また、乗船前PCR検査や濃厚接触者にかかわらず全員のPCR検査の実施、船内抗ウイルス・抗菌加工を施すなど、感染防止に向けた独自の取り組みも行われている。今回のデルタ株は、従来型に比べ感染力が強いことから、より一層、感染防止に努め、感染しないよう注意しなければならない。

引き続き、本組合は、各社と連携し、感染・まん延防止対策に努め、安全かつ安心できる職場環境の維持に向け取り組んでいく。

「海員だより」

－広報室より－ <各船の海員だよりメール版の送信状態を確認します>

洋上で安全運航・安全操業の努めている組合員の皆さま、お疲れ様です。海員だよりメール版を受信していただき、ありがとうございます。

海員だよりメール版は、海員組合本部の広報室メールアドレス（kaiin@jsu.or.jp）から送信しています。

正常に届いていることを確認するために、各船へお届けしたメール便りに返信していただく作業をお願いしています。

お手数ですが、毎月1度、受信メールに返信をお願いします。

※毎月、1日から月末までの間に1度、送信されました海員だよりに「返信」していただければ、船舶のメールアドレスの変更の有無などを確認できますので、よろしく願いいたします。